

2. 応募書類

A. 応募資格チェックシート

在籍校名	山形県立北高等学校 校 1 年	氏名	東北 直幸
------	-----------------	----	-------

まなべる基金(第13期)へは、以下の資格1～5の全てに「はい」に該当しないと応募ができません。
 (※資格4①が「いいえ」の場合でも、資格4②-1、②-2が「はい」の場合は応募可能)
 該当するかどうか、黒のボールペンで濃く見えるように記入してください。

資格1：生年月日

平成16年4月以降生まれで、令和6年4月1日時点で高校等、または
 その他学校に在籍していますか(いる予定ですか)。 ... はい・いいえ

資格2：東日本大震災発生時の居住地

東日本大震災発生時に岩手県・宮城県・福島県に居住していた生徒で、かつ、
 その生徒の家庭で主に家計を支える方も岩手県・宮城県・福島県に居住していま ... はい・いいえ

資格3：被災をしていることが証明できる

東日本大震災発生時に岩手県・宮城県・福島県で被災したことを、応募者本人及
 び保護者の自宅の罹災証明書または被災証明書を下記で確認の上、提出により証
 明できますか。

提出書類	発生時の被災地
罹災証明書(半壊以上)	岩手県・宮城県・福島県
罹災証明書(一部損壊)	福島県 ■追加必要書類(下記※参照)提出が必須
被災証明書	岩手県・宮城県・福島県 ■追加必要書類(下記※参照)提出が必須

... はい・いいえ

※：「罹災証明書(一部損壊)」または「被災証明書」提出の場合は以下のいずれかの事象
 に該当し追加必要書類でその事象を証明できること

- ①福島第一原発事故の影響で避難し、二重生活をしている。
- ②福島第一原発事故の影響で一家避難し、避難先で住居費を自己負担している。
- ③福島第一原発事故の影響で避難し、避難先から震災時に居住していた市町村へ帰還し
 ている。

資格4：所得の合計基準

①応募者と家計を同一にする18歳以上(9月1日時点)の家族の「令和5年度所
 得証明書(令和4年1月～12月)」の所得の合計が基準を下回っていますか。 ... はい・いいえ

②-1 上記①「いいえ」の場合
 「令和6年度所得証明書(令和5年1月～12月)」の所得金額の合計額が合計基
 準を下回る見込みがありますか。 ... はい・いいえ

②-2 上記①「いいえ」の場合
 福島第一原発事故の影響で避難し二重生活をしている場合、世帯全員の所得合計 ... はい・いいえ
 額を1/2にした金額が、所得の合計が基準を下回っていますか。

資格5：他の奨学金との重複受給がないこと

他の給付型奨学金と重複受給していませんか。
 また、貸与型奨学金でも、高校卒業で返還免除となる実質給付型奨学金
 を受給していませんか。 ... はい・いいえ

(※現在「まなべる基金」第11期、12期を受給中の方は応募出来ません。)

B.奨学金願書 (※P.14~17は全ページ、P.18~20は該当の場合提出のこと)

※応募者本人および保護者が、黒のボールペンで濃く見えるように記入してください。

1.基本情報

Ⅲ 応募書類

応募者本人について	氏名	フリガナ トウホク ナオユキ 東北 直幸 (1.男)・2.女)	生年月日 (西暦)	2007年11月17日 (15 歳)
	現住所	※実際に居住している住所を記入してください。(郵便番号は必須項目) 〒888-3798 山形県北東町幸町1-1-3		
	震災時住所	※現住所と同一の場合は、「同上」と記入してください。(郵便番号は必須項目) 〒888-2367 福島県南西町字新町2-9-3		
	中学生の方 現在	在籍校名	_____ 立 _____ 中学校	
	志望校名	◆所在地 _____ (都・道・府・県) ◆(国・公・私立) _____ (高等学校・学校) (全日制・通信制・定時制)		
高校生の方 現在	在籍校名	◆所在地 山形 (都・道・府・ 県) ◆(国・ 公 ・私立) 山形県立北 (高等学校)・学校) (全日制・通信制・定時制)※定時制または通信制の場合 _____ 年制課程)	現在	1 年生
その他学校に 所属する方 現在	在籍校名	◆所在地 _____ (都・道・府・県) ◆団体名 _____ ◆所属コース名 _____ 所属期間： _____ 年 _____ 月～		
保護者について	氏名	フリガナ トウホク タダシ 東北 正	応募者との続柄	父
	メールアドレス	abcde@ΔOX.ne.jp	電話	※平日中の連絡が付きやすい連絡先に○をしてください。 自宅 (0123)45-6789 携帯 (090)1234-5678
	現住所	応募者と同じ場合も記入してください。(郵便番号は必須項目) 〒888-3798 山形県北東町幸町1-1-3 ※現住所が住民票と異なる場合はその理由を記入してください。		
	震災時住所	※現住所と同一の場合は、「同上」と記入してください。(郵便番号は必須項目) 〒 _____ (_____)		

在籍校署名欄	上記の生徒が本校の生徒であること、および、上記1.基本情報に誤りがないことを確認いたします。	令和5年 9 月 25 日
	学校名： 山形県立北高等学 所在地： 山形県北東町xxxx1-2-3 電話番号： xxxx-xx-xxxx 学校長名： <u>山田 一郎</u> 公印 担任名： <u>伊藤 俊介</u> 印	

2.家族構成

(1) 現在、応募者と家計を同一にする家族全員(同居・別居等問わず)について記入してください。
 ※父母に関しては、生計の同一の有無に関わらず現状を記入してください。
 ※記入した家族全員分について、「D.住民票」(P.22)を提出してください(離婚・死亡の場合は除く)。

続柄	氏名	年齢	勤務先名・学校名 (パート・アルバイトも含む)	(応募者との)同居・別居等
応募者	東北 直幸	15	山形県立北高等学校	
父	東北 正	45	(株)南水産	1.同居・2.別居・3.離婚・4.死亡・5.その他
母	東北 直美	47	(株)東北食品	1.同居・2.別居・3.離婚・4.死亡・5.その他
姉	東北 直子	20	東北学院大学・ドレミマート	1.同居・2.別居
弟	東北 直和	12	北中学校	1.同居・2.別居
祖母	東北 ナオ	70	主婦	1.同居・2.別居
				1.同居・2.別居
				1.同居・2.別居

(2) 本人を含む家族の人数について記入してください。
 ※震災前と現在で変化がない場合も記入してください。

震災前	7名	現在	6名
-----	----	----	----

(3) 上記(2)で家族の人数や状況に変化があった場合は、その理由を記入してください。

住民票に、記載されている東北直哉は本人の叔父にあたります。震災前、叔父は家族と同居しており、家にお金を入れておりましたので、家計は同一でした。現在は、地元の仕事がないため、隣の県で単身生活をしております。

(4) 「D.住民票」に記載されている家族でも、家計を同一としてない方がいる場合は、その事情を以下に記入してください。

上記理由により、住民票に叔父はまだ掲載されていますが、家計は別になります。

Ⅲ 応募書類

3.被災の状況

(1) 震災時の住居の状況について、以下から当てはまる番号を選び、その番号を記入してください。

① 応募者と家計を同一にする家族が震災時に居住していた住居の種類について番号を1つ選んで記入してください。 1.持家 2.賃貸 3.親戚宅 4.寮 5.知人宅 6.その他()	1
② 上記(1)の住居の被害状況について当てはまる番号を全て選んで記入してください。 1.全壊 2.大規模半壊 3.半壊 4.一部損壊 5.福島第一原発事故の避難指示区域内 6.該当なし	5

(2) 福島第一原発事故による現在の影響について、以下から当てはまる番号を選んで記入してください。

1.震災時の自宅が帰還困難区域にある 2.震災時の自宅が居住制限区域にある 3.震災時の自宅が避難指示解除準備区域にある 4.上記1~3に該当しないが震災時住んでいた自宅から自主避難をした 5.該当なし	3
---	---

4.収入の状況

(1)特別収入

平成23年3月～令和5年9月1日時点までの間に、東日本大震災によって一括で支払われた特別収入(行政からの義援金、保険金、賠償金等を含む)がある場合、その内容をわかる範囲でできるだけ記入してください。

特別収入の名称	合計金額
福島県からの一時金	50 万円
南市からの一時金	50 万円
総合計	100 万円

(2)その他

保護者で、以下の状況に該当する場合は「はい」、該当しない場合は「いいえ」に○をつけてください。
 なお、該当項目に関しては追加提出書類が必要になります。
 詳細に関しては、P.12「用紙G：収入状況に関する追加提出書類について」をご確認ください。

① 自営業を営んでいる。	(1.はい(期間: 年 月～)・2.いいえ)
② 障害者年金・遺族年金を受給している。	(1.はい(期間: 2022年4月～)・2.いいえ)
③ 失業保険(雇用保険の基本手当)を受給している。	(1.はい(期間: 年 月～)・2.いいえ)
④ 生活保護を受給している。	(1.はい(期間: 年 月～)・2.いいえ)
⑤ 一人親世帯で児童扶養手当を受給している。	(1.はい(期間: 年 月～)・2.いいえ)

5.医療費・介護費の負担

応募者と家計を同一にする家族で、病気等の治療・介護を受けている家族がいる場合、下記の表に状況を記入してください。

◆「要介護・障がいの状況」について、以下から当てはまる番号全てに○をつけてください。

- | | |
|------------------------|----------------|
| 1.要支援認定を受けている。 | 2.要介護認定を受けている。 |
| 3.障がい者手帳を所持している。 | 4.療育手帳を所持している。 |
| 5.精神障がい者保健福祉手帳を所持している。 | |

続柄	氏名	要介護・障がいの状況	主な病名
祖母	東北 ナオ	1・2・3・4・5	心臓病
		1・2・3・4・5	
		1・2・3・4・5	

管理欄	ID:
B.奨学金願書(4/7)	

6.その他

これまでの項目で、記入ができなかった家計に影響を与える事情や、お子さんに関して伝えたいこと等を記入してください。

7.応募者本人及び保護者 署名欄

応募者本人および保護者 署名欄	公益財団法人 子ども未来支援財団 御中
	貴財団主催の『まなべる基金(第13期)』の募集要項(P.4~7)に同意し、応募いたします。 なお、提出する応募書類に記入した事項の一切は、事実と相違ありません。
	令和5年 9 月 20 日
	保護者氏名(自署) : 東北 正 応募者本人氏名(自署) : 東北 直幸

Ⅲ 応募書類

※「罹災証明書(一部損壊)」または「被災証明書」提出者のみ

8. 避難状況について

P.13 資格3「被災をしていることが証明できる」書類として「罹災証明書(一部損壊)」または「被災証明書」を提出する方のみ、以下の項目を記入してください。

震災後から現在に至るまでの避難状況の経緯 (※①②③全員)

時期	避難形態	避難先形態	居住地 (二重生活の場合は応募者の居住地)
2011年3月～2011年12月	一家避難・二重生活	賃貸住宅・ホテル/旅館・親戚宅・新居購入・その他	山形県 xxx 市 (母方実家)
2012年1月～2014年12月	一家避難・二重生活	賃貸住宅・ホテル/旅館・親戚宅・新居購入・その他	山形県 xxx 市
2015年1月～2023年9月	一家避難・二重生活	賃貸住宅・ホテル/旅館・親戚宅・新居購入・その他	山形県 xxx 市
年 月～ 年 月	一家避難・二重生活	賃貸住宅・ホテル/旅館・親戚宅・新居購入・その他	

避難状況の経緯についての補足事項
 震災当時は、母、子どものみ母方の実家に避難し二重生活。
 その後2012年から賃貸住宅にうつるも二重生活継続。2015年から新居購入し、一家全員で山形 xxx 市にて生活

※記載スペースが足りない場合は、上記の表を参考に別紙に記入して提出してください。

① 福島第一原発事故の影響で避難し、二重生活をしている方のみ

応募者と異なる住所に保護者の一方または両方が居住し2拠点以上に分かれて生活しており、現在住居費を自己負担している住居に居住している。その月々の賃料。	万円/月
--	------

② 福島第一原発事故の影響で一家全員避難し、避難先で住居費を自己負担している方のみ

②-a	応募者と家計を同一にする家族全員で避難し転居先で住居を新たに購入した。その購入費の総額。 ※対象：平成23年3月11日～令和5年9月1日時点までの間に購入したもの	1,800万円
②-b	応募者と家計を同一にする家族全員で避難し、現在家賃を自己負担している住居に入居している。その月々の賃料。 ※みなし仮設・民間借上住宅等で住居費を自己負担していない場合は応募資格がありません。	万円/月

③ 福島第一原発事故の影響で避難し、避難先から震災時に居住していた市町村へ帰還した方のみ

帰還日	帰還先住所
帰還状況 (家族全員か、現在の住居 (賃貸、持家)について)	

平成23年3月～25年3月までの期間中に避難し、6ヵ月以上避難生活後、現在、震災時に居住していた市町村へ帰還し生活を送っている。避難期間中にかかった賃貸料・光熱費・滞在費等の費用の総額 ※記入した金額については、領収書・第三者証明書等の証明書の提出が必要になります。 どの書類が該当書類かわかるように、添付する書類には以下の表の番号を記載してください。				万円
番号	日付	かかった費用の内容	支払先	金額
1	平成 年 月			円
2	平成 年 月			円
3	平成 年 月			円

※記載スペースが足りない場合は、上記の表を参考に別紙に記入して提出してください。

※「令和5年度所得証明書が所得合計基準を上回っている方のみ」

令和5年度所得証明書が所得合計基準を上回っている方のみ、以下の項目を記入してください。

9.コロナウィルス影響による現在の家庭の経済負担について

(※令和5年度所得証明書が所得合計基準を上回っている方のみ)

1. 応募者と家計を同一にする家族で18歳以上(9月1日時点)の家族全員の令和5年1月～9月1日時点までの就業状況について以下に詳しく記入してください。
2. 記載スペースが足りない場合は、下記の表を参考に別紙に記入して提出してください。

氏名	東北 正	応募者との続柄	父・母・その他()
減収理由 (該当するものを○で囲んでください)	減収の起こった時期	現在の就業状況 (該当するものを○で囲んでください)	就業先名
①解雇等会社都合による退職 ②退職(①以外) ③減収 ④転職 ⑤その他	令和5年1月～5年9月	無職・非正規 正規 その他	(株)南水産

◆令和5年の減収見込み(収入金額) 84 万円減

◆減収理由(詳細)

新型コロナウイルスの影響による勤務会社の売り上げ・利益減少により、月々の給与が20%
夏季賞与が40%カットとなった。

氏名	東北 直美	応募者との続柄	父・母・その他()
減収理由 (該当するものを○で囲んでください)	減収の起こった時期	現在の就業状況 (該当するものを○で囲んでください)	就業先名
①解雇等会社都合による退職 ②退職(①以外) ③減収 ④転職 ⑤その他	令和5年3月～5年9月	無職・非正規 正規 その他	

◆令和5年の減収見込み(収入金額) 48 万円減

◆上記で説明できなかった減収理由

新型コロナウイルスの影響のため、パート勤務していた就業先から解雇となった。

氏名		応募者との続柄	父・母・その他()
減収理由 (該当するものを○で囲んでください)	減収の起こった時期	現在の就業状況 (該当するものを○で囲んでください)	就業先名
①解雇等会社都合による退職 ②退職(①以外) ③減収 ④転職 ⑤その他	令和 年 月～ 年 月	無職・非正規・正規・その他	

◆令和5年の減収見込み(収入金額) 万円減

◆上記で説明できなかった減収理由

Ⅲ 応募書類

※「その他学校」に所属する方のみ

10.その他学校への通学状況（※その他学校に所属する方のみ）

その他学校への通学状況・高等学校卒業程度認定試験の受験状況並びに今後の受験予定について

(1)その他学校への通学を開始した時期を記入してください。	2023年4月
-------------------------------	---------

(2)高等学校卒業程度認定試験について

①これまで受験し既に合格している科目、および免除されている科目に○をつけてください。

②今後の受験予定の科目については受験予定を記載してください。

番号	教科	試験科目	①合格済み・免除(○をつけてください)	②受験予定
1	国語	国語		2024年 8月
2	地理歴史	世界史	○	年 月
3		日本史		年 月
4		地理		年 月
5		現代社会		年 月
6	公民	倫理及び政治・経済		年 月
7	数学	数学		2024年 8月
8	理科	科学と人間生活		年 月
9		物理基礎		年 月
10		化学基礎		年 月
11		生物基礎		2023年 11月
12		地学基礎		年 月
13	英語	英語		2024年 8月

Ⅲ 応募書類

